

第19回

奈良高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

テーマ「発症から社会参加に向けて」

平成30年 **8/5** (日) 13:00~16:30
(12:30:受付開始)

会場: **奈良県文化会館 小ホール**
〒630-8213 奈良県奈良市登大路町6-2 TEL: 0742-23-8921

- 内容: 1部 講演 **「子どもの高次脳機能障害」**
講師: 栗原 まな 先生
神奈川県総合リハビリテーションセンター 小児科部長
- 2部 リフレッシュタイム
- 3部 講演 **「高次脳機能障害者の就労支援」**
講師: 濱田小夜子 氏
NPO法人高次脳機能障害サポートネットひろしま理事長

対象者: 当事者、家族、教育関係者、医療関係者、福祉関係者、行政関係者、どなたでも
申込: 要申込 申込締め切り: 7月10日(火)必着
※詳しくは裏面をご覧ください

参加費無料

メッセージ

交通事故などで頭を怪我したあと、傷は治ったけれど、記憶ができない、ちょっとしたことですぐに怒る、あるいは病院を退院して仕事に戻ったけれど以前でできていたことができない、などということはありますか? 何だか以前とは様子が違う、性格が変わってしまった—これらは脳の損傷による、『高次脳機能障害』という後遺症です。
『高次脳機能障害』について、みんなで考えましょう。

実行委員長
西大和リハビリテーション病院
森本 茂



栗原 まな先生 (くりはら まな)

神奈川県総合リハビリテーションセンター
小児科部長

千葉大学医学部卒業、慈恵医大・都立北療育園、
神奈川県立こども医療センターなど経て、昭和
64年1月から神奈川県総合リハビリテーション
センター小児科。

濱田 小夜子氏 (はまだ さよこ)

NPO法人高次脳機能障害サポートネットひろしま
理事長

平成5年: 娘が交通事故に遭う 平成13年5月: 高次脳機能障害と診断される。
平成13年9月: 脳外傷友の会広島シェイキングハンス設立 27家族が参加
平成16年4月: クラブハウス・シェイキングハンス精神障害者共同作業所設立
平成18年4月: NPO法人設立
平成23年4月: 広島市との協働事業として家族相談会を実施・継続。

高次脳機能障害の主な症状 (症状の重複あり)

厚生労働省の高次脳機能障害支援モデル事業報告書より

記憶障害

90%

注意障害

82%

遂行機能障害

75%

対人関係が
うまくいかない

55%

感情コントロール障害

44%

主催者: 奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会

後援: 奈良県、奈良市、奈良県立医科大学、奈良教育大学、奈良県医師会、奈良市医師会、奈良県看護協会、奈良県立病院機構 奈良県総合リハビリテーションセンター、奈良県社会福祉事業団 奈良県障害者総合支援センター、国立奈良医療センター、西大和リハビリテーション病院、奈良県理学療法士協会、奈良県作業療法士会、奈良県言語聴覚士会、奈良県臨床心理士会、奈良県社会福祉協議会、奈良市社会福祉協議会、奈良県社会福祉士会、奈良パイロットクラブ、奈良新聞、毎日新聞奈良支局、朝日新聞奈良総局、読売新聞奈良支局、産経新聞社、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送